

付録 調布市中心市街地活性化プラン策定の経緯

改正中心市街地活性化法では、中心市街地は地域における社会的・経済的・文化的活動の拠点となる魅力的な市街地であるとし、このためには、市や地域住民が密接に連携しつつ主体的に取り組むべきとしています。

そこで、平成 19 (2007) 年 9 月、調布市商工会の所管のもと、地元商店会や商業者、市内事業者・学術機関、公募市民などの方々を構成員とする「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を設置しました。ワークショップやまちあるきなどを含めた、延べ 23 回の会議を通じて、ゼロベースから中心市街地の現状と課題を確認しあい、中心市街地が進むべき将来像（基本方針）を取り決めるとともに、将来像を具現化するための活性化策を議論してきました。また、委員個人の意見をより細かくプランに反映させるため、各委員からの意見を書面で伺い、個別に協議してきました。（62 ページ参照）

また、実効性のある中心市街地活性化プランの立案のためには、その取組の実施主体となるべき者との綿密な調整が必要です。そこで、調布市中心市街地活性化協議会準備会の構成員である中心市街地内の 9 つの商店会の方々と「中心市街地 9 商店会連絡会」を開催し、取組に関する検討を重ねてきました。（68 ページ参照）

さらに、実効性・実現性のあるプランとするため、具体的な取組を試行的に実施することも重要です。そこで、上記「中心市街地 9 商店会連絡会」において企画した具体的な取組を「活性化モデル事業」として試行的に実施してきました。（73 ページ参照）

なお、調布市庁内においても、プランの内容が庁内の複数部署にまたがり、計画の検討及び立案、調整について横断的な連携が必要となることから、平成 19 (2007) 年 7 月 1 日、「調布市中心市街地活性化基本計画策定委員会」を設置しました。これにより、ソフト・ハード一体となった中心市街地の活性化を推進することとしました。（77 ページ参照）

これらの取組を通じて、多様な主体者の参画を得た議論に基づく、市と地元商業者等の方々が主体となったプランとしています。



キンダー商店街



商店会 CM 試写会



ウィンターイルミネーション

調布市中心市街地活性化プランの策定に向けた取組経緯

平成12～17年度	18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度以降						
【概要】 ・旧中活法に基づく「まちなか再生プラン」の策定 ・商店会単位の商業活性化の取組		【概要】 ・改正中活法を踏まえ実効性・実現性のある新計画の検討を開始 ・計画策定に向けた庁内及び商工会内に検討組織を設置		【概要】 実効性・実現性のある活性化事業に向けて ・商店会の組織力向上 ・商店会・商工会・市の連携強化		【概要】 商店会事業の実践的な取組を開始 ・9商店会の連携強化、連携した取組を実施 ・試行的取組として活性化モデル事業を開始		【概要】 前年度の取組を更に発展 ・9商店会の更なる連携強化 ・活性化モデル事業の実践を踏まえた中心市街地活性化事業(案)の検討		【概要】 これまでの取組を踏まえ ・実効性・実現性のある中心市街地活性化事業(案)の検討 ・中心市街地活性化プランの策定		【概要】 ・中心市街地活性化プランの着実な実施 ・継続して中心市街地活性化事業の検討・実施	
・平成11年度「まちなか再生プラン」を策定 ・まちなか再生プランに基づき、「若手商人塾」「インターネットによる情報提供事業」等を実施、主に商店会単位のイベント事業を展開 ・平成16年度、旧甲州街道沿道商店会・自治会が中心の「旧甲州街道の安心・安全を考える会」が設立 ・平成19年度、安心・安全を考える会が都議会へ「旧甲州街道の一方通行化の社会実験の請願」を提出		■商店会との意見交換会〔開催回数〕1商店会当たり3回、延べ22回 ・商店会の課題抽出 ・取組事例の紹介 ・商店会事業(案)の検討		■中心市街地9商店会連絡会(商店会代表、商工会、市)〔開催回数〕6回 ・活性化モデル事業の検討		■中心市街地9商店会連絡会〔開催回数〕6回 ・活性化モデル事業の検討 ■旧甲州街道沿道まちづくりの意見交換会〔開催回数〕4回 ・電線類地中化の可能性調査の意見交換 ・商業活性化に向けた店頭活用の検討		■中心市街地9商店会連絡会〔開催回数〕5回 ・活性化モデル事業の検討 ■旧甲州街道沿道まちづくりの意見交換会〔開催回数〕2回 ・沿道まちづくりの検討 ■商店街アンケート実施〔対象〕9商店会〔期間〕12月8日～25日〔調査数〕約1,300		【中心市街地活性化の取組】 ・魅力的な駅前広場の整備とその活用 ・「映画のまち調布」の推進 ・鉄道敷地の整備・活用 ・都市基盤の整備・改善 ・使いやすい交通手段の構築 ・まちなか居住の促進 ・個店の魅力づくり ・水木先生キャラクターの活用 ・商店会イベントの実施			
改正中心市街地活性化法が施行		意見交換会・連絡会 商店会との 商業活性化の取組		商業活性化モデル事業・商店会の各種イベント		商業活性化モデル事業・商店会の各種イベント		商業活性化モデル事業・商店会の各種イベント		商業活性化モデル事業・商店会の各種イベント		商業活性化モデル事業・商店会の各種イベント	
		概要 策定委員会と準備会を設立		中心市街地活性化基本計画(案)の中間とりまとめ		中心市街地活性化基本計画(原案)の作成		中心市街地活性化基本計画(案)の作成		中心市街地活性化プラン策定		(ほか)	
		中心市街地活性化基本計画策定委員会 〔設立〕7月1日 〔構成〕副市長、行政経営部・都市整備部・生活文化スポーツ部の部長職 〔開催回数〕8回 〔主なテーマ〕 ・改正中活法の概要 ・計画策定に向けた課題整理		〔開催回数〕19回 〔主なテーマ〕 ・準備会活動確認、内容検討 ・中心市街地デザイン・コンセプトの検討状況確認		〔開催回数〕7回 〔主なテーマ〕 ・準備会活動報告、内容検討 ・中心市街地デザイン・コンセプトの確認 ・活性化モデル事業実施状況の確認		〔開催回数〕4回 〔主なテーマ〕 ・調布駅前広場検討状況報告 ・まちづくり組織の検討 ・活性化の指標の検討 ・旧甲州街道歩道環境改善調査の検討状況報告		〔開催回数〕2回 〔主なテーマ〕 ・活性化事業(案)の検討 ・中心市街地活性化プランの検討		※引き続き活性化事業を検討 ※計画は毎年度見直しを図り、必要に応じて活性化事業を追加	
【改正中活法のポイント】 ・内閣総理大臣による認定制度を創設 ・認定計画に対しては「法律上の特例措置」「集中的な予算補助」を実施 ・活性化を協議する「中心市街地活性化協議会」を法制化		中心市街地活性化協議会 〔設立〕9月25日 〔構成〕調布市商工会、地元商業者、公募市民など26名 〔開催回数〕5回 〔主なテーマ〕 ・中心市街地の現状と課題の整理		〔開催回数〕7回 〔主なテーマ〕 ・活性化に向けた事業案の検討 ・活性化の基本方針案の検討		〔開催回数〕6回、準備会委員との個別協議 〔主なテーマ〕 ・活性化事業(案)の検討 ・活性化モデル事業実施報告 ・都市基盤整備事業の説明		〔開催回数〕4回 〔主なテーマ〕 ・活性化モデル事業実施状況の確認 ・中心市街地活性化基本計画(案)の検討		〔開催回数〕2回 〔主なテーマ〕 ・映画・映像関連施設(日活撮影所ほか)の見学会 ・中心市街地活性化プランの検討			

(1) 調布市中心市街地活性化協議会準備会

中心市街地活性化法に基づく中心市街地活性化協議会の設置に向けて、調布市商工会が平成19(2007)年9月25日に「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を設置しました。同準備会では、調布市中心市街地活性化基本計画案の検討当初からその内容について議論を重ねてきており、平成24(2012)年3月時点で延べ23回の会議を開催しています。この中では、本市の中心市街地における現状と課題を踏まえ、豊富に存在する地域資源を活かした回遊性の向上を図るよう、中心市街地活性化の基本方針や中心市街地活性化事業(案)を検討しました。

本プランは、これらの議論に基づいて策定されています。

また、本プラン策定後の中心市街地活性化の取組に対する提言も頂いています。

なお、本プラン策定後においても、中心市街地活性化の進行管理や活性化事業の更なる検討、まちづくりに関する情報交換等を行う組織として継続します。

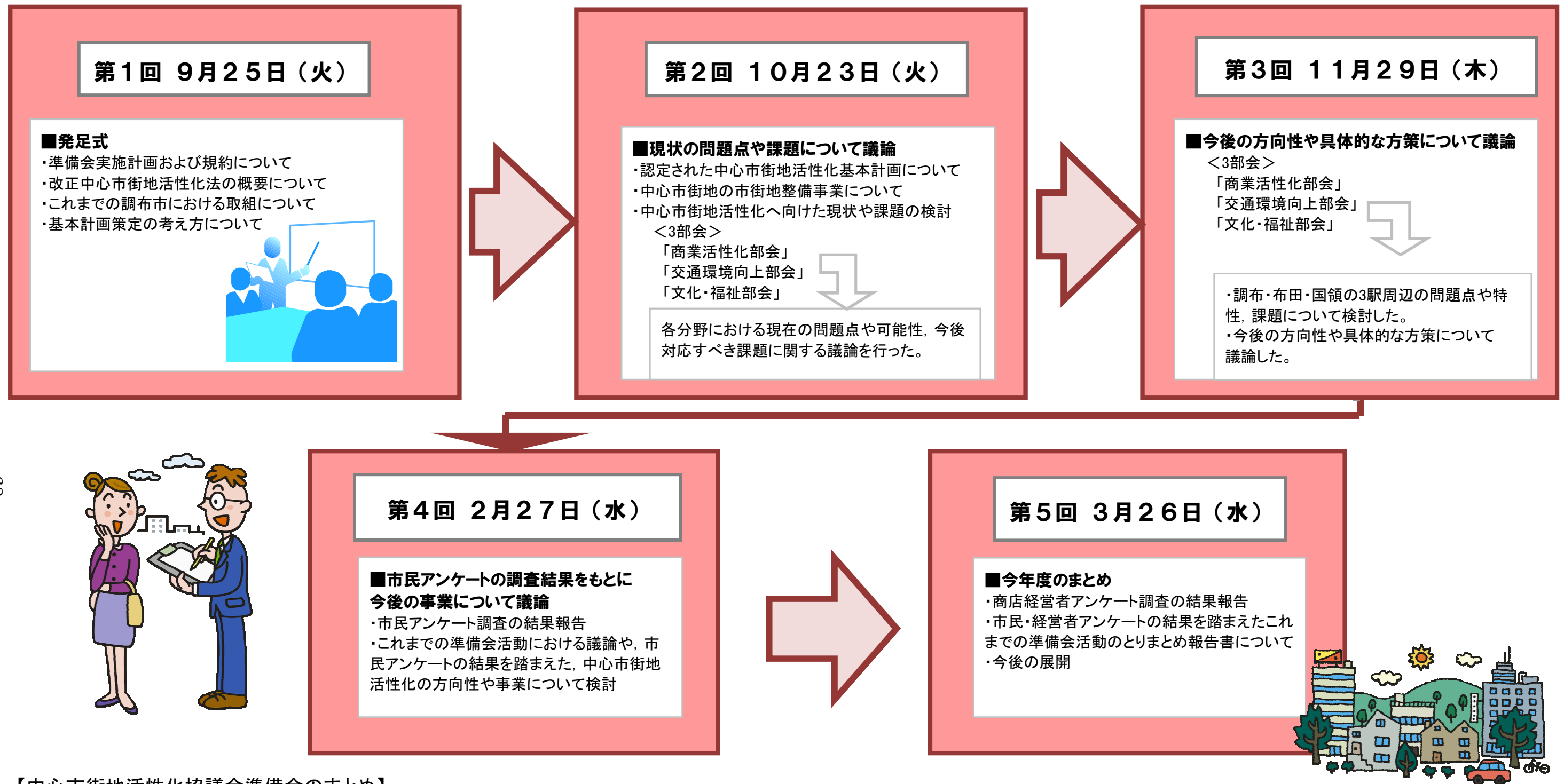
〔調布市中心市街地活性化協議会準備会構成員〕合計25名

区分	構成
経済活力の向上	調布市商工会
商業の活性化	中心市街地内9商店会(調布銀座商栄会協同組合、小島商栄会、上布田商栄会、天神通り商店会、調布百店街、調布中央商店会、不動商店会、布田南商店会、国領商盛会)、西武信用金庫柴崎駅前支店
地域経済代表	(株)パルコ調布店、(株)ジェイコム関東調布局、(株)角川書店角川大映撮影所
まちづくり団体	NPO法人ちょうふどっとこむ
学術機関	(株)キャンパスクリエイト(国立大学法人電気通信大学の関連)
交通事業者	京王電鉄(株)、京王電鉄バス(株)、小田急バス(株)
地域住民	八雲台小学校地区協議会、公募市民
行政機関	調布消防署
市	調布市

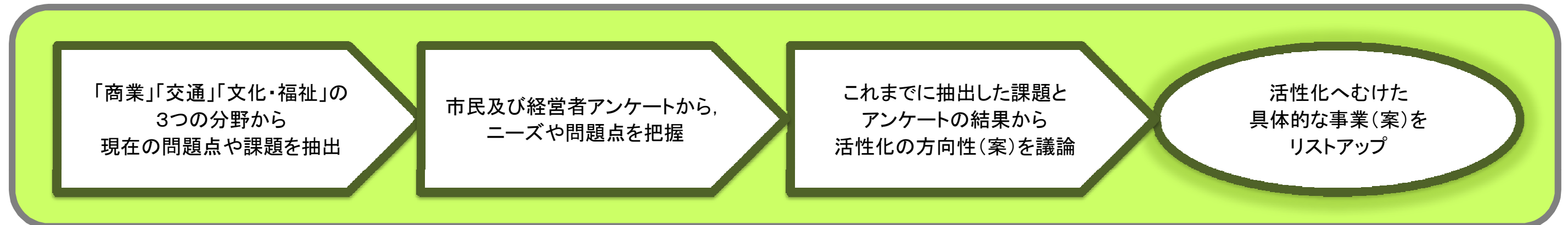
〔本プラン策定後の中心市街地活性化に対する準備会委員からの提言〕

- 『映画のまち調布』が中心市街地活性化の重要なテーマであるため、映画館(シネマコンプレックス)の誘致は非常に有効である。
- 回遊性の向上には、消費者ニーズの高いカフェやレストラン等のテナント誘致が有効である。
- 中心市街地活性化事業の実施に当たっては、意欲と実行力が期待できる主体者に対して集中的な支援を行うなど、「選択と集中」により効果的な活性化事業を行うことが望ましい。
- 今後の本会の運営では、プランの進行管理や事業の追加に関する議論が散漫にならないよう、役割と責任を明確にするとともに、本会委員には「責任のある発言と実行力」を期待できる方を選任すべきである。

平成19年9月25日の発足以降、5回にわたって協議会準備会を開催した。全体での議論に加え、「商業活性化」「交通環境向上」「文化・福祉」の3部会を設置し、中心市街地の活性化へ向けて、中心市街地が抱える問題点や課題について検討した。さらに2種類のアンケート調査結果を踏まえて、今後の方向性と具体的な事業案を提案した。

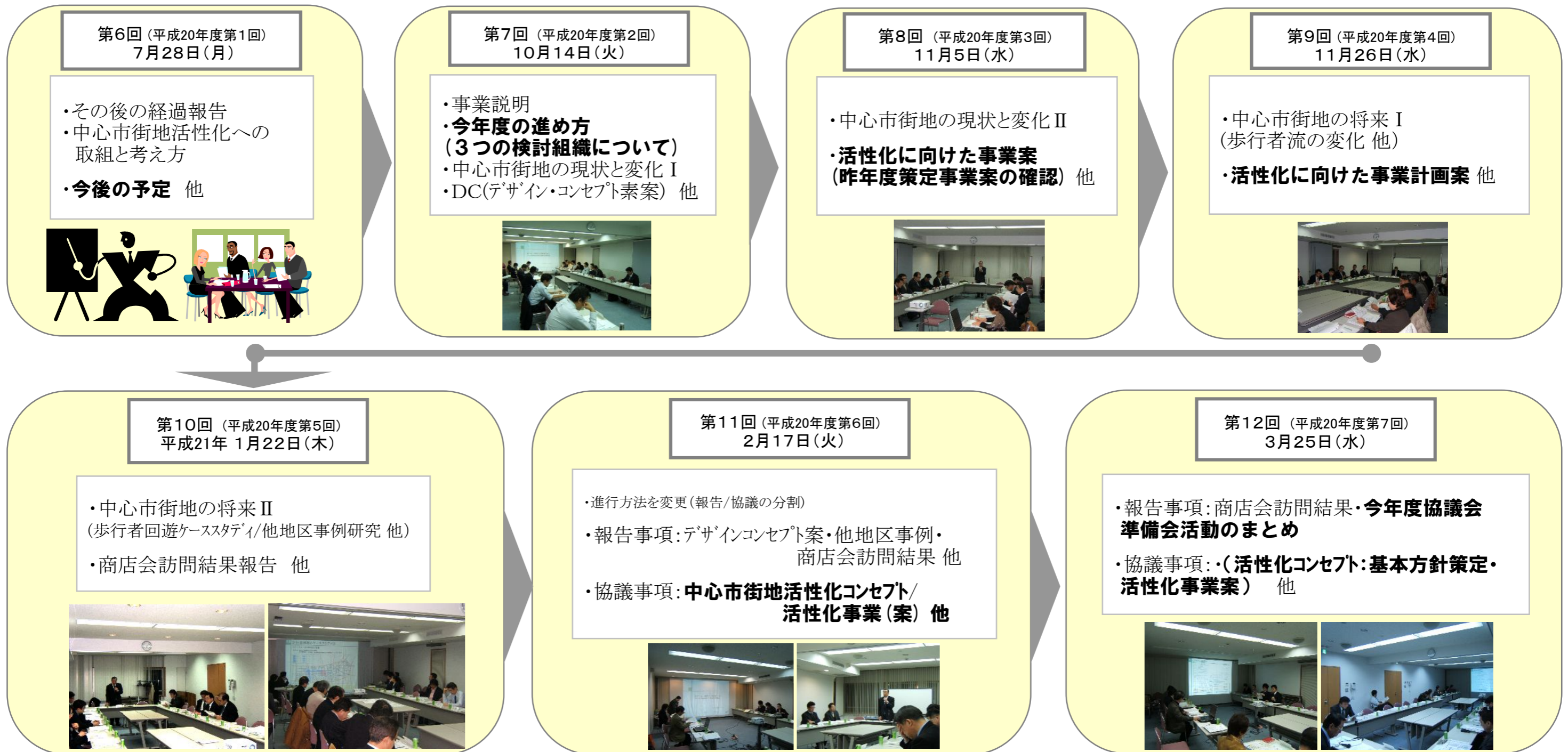


【中心市街地活性化協議会準備会のまとめ】

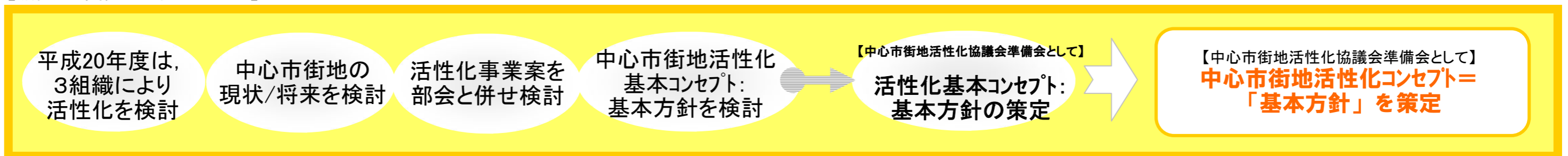


平成20年度「中心市街地活性化協議会準備会」活動のまとめ

平成19年度から、改正中心市街地活性化法律を踏まえた「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を設置し、平成20度は7回の協議会準備会を開催。
事業概要の確認、中心市街地の現状把握と将来目標の検討から、中心市街地活性化基本方針の検討、中心市街地活性化事業(案)など、様々な内容について意見交換を実施。



【協議会準備会の総合まとめ】




平成21年度「中心市街地活性化協議会準備会」活動のまとめ

平成19年度から、改正中心市街地活性化法を踏まえた「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を開催し、平成21年度は6回の協議会準備会を開催。
平成20年度に定めた中心市街地活性化基本方針に基づき、活性化モデル事業(案)の検討から、個別協議結果を踏まえ、基本計画書記載の事業内容、平成22年度への課題について、意見交換を実施。

第13回(平成21年度第1回) 6月26日(火)

- ・平成20年度の取組の確認
- ・平成21年度進め方
- ・活性化モデル事業 I 他


■平成20年度検討内容と、平成21年度の進め方を確認。



第14回(平成21年度第2回) 7月28日(火)

- ・平成21年度検討体制と進め方
- ・中心市街地活性化基本計画(案) I
- ・活性化モデル事業 II 他


■21年度進め方を再確認し、基本計画の体系、市街地整備スケジュールを確認。



第15回(平成21年度第3回) 10月6日(火)

- ・中心市街地活性化基本計画(案) II
- ・基本計画案事業内容協議 I
- ・上期モデル事業の結果報告 他


■活性化モデル事業の具体的協議と、将来の活性化事業案について旧甲州街道を中心に議論。



第16回(平成21年度第4回) 11月9日(月)

- ・基本計画案事業内容協議 II
- ・下期モデル事業検討状況の報告 他


■市街地整備改善のための事業の進捗確認、将来の回遊性向上を目指す事業について議論。



第17回(平成21年度第5回) 平成22年1月26日(火)

- ・準備会委員との個別協議結果 I
- ・下期モデル事業の結果報告
- ・街づくり(ハート)事業内容 他


■市街地整備改善のための事業の再説明を実施し、中心市街地の将来の姿を確認。



第18回(平成21年度第6回) 2月16日(火)

- ・準備会委員との個別協議結果 II
- ・基本計画書概要
- ・平成21年度の活動まとめ/課題の確認

■21年度活動内容、基本計画書内容、ソフト事業に関する再確認と、22年度課題を確認。



【協議会準備会の総合まとめ】

平成21年度は、20年度に定めた基本方針に基づき、事業案を協議/検討

市街地の整備改善事業の再確認により、中心市街地の将来の姿を共有

現時点での、基本計画書内容と課題を確認

【中心市街地活性化協議会準備会として】
活性化モデル事業実施、基本計画(原案)の内容確認、平成22年度の課題を明確化

平成22年度「中心市街地活性化協議会準備会」活動のまとめ

平成19年度から、改正中心市街地活性化法を踏まえた「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を開催しており、平成22年度は、まち歩き会議:「ウォークミーティング」も実施した。
平成21年度に作成した「基本計画(原案)」に基づき、活性化モデル事業(案)、「まちづくり組織」を継続して検討し、基本計画(案)を作成した。

ウォークミーティング (平成22年度第1回) 4月10日(土)

「ゆっくり歩いていると色々なものが見えてくる」
「旧道中心に古い商店が残り、住宅地が隣接」
「古い商店や商店街は残しておきたい」
「旧道は歩道が狭く、歩いても危険」
「調布には名物が沢山あるが、あまり知られていない。」



■中心市街地内を歩きながら、
まち並み・店舗・道路幅等を確認

第19回(平成22年度第2回) 6月28日(月)

- ・平成21年度中心市街地活性化協議会準備会活動のまとめ
- ・平成22年度検討体制と進め方

■活性化事業やまちづくり組織の検討状況を見据え、準備会の開催もしくは個別面談の実施を検討



第20回(平成22年度第3回) 10月27日(水)

- ・平成22年度中心市街地活性化事業の取組について
- ・キター・フィルム・フェスティバルとの連携事業
- ・まちなかパネル展
- ・商店会CM制作
- ・妖怪を探そう!!2010

- ・中心市街地活性化基本計画の検討状況
- ・4月以降の進捗状況について
- ・まちづくり組織の検討状況報告
- ・今後の流れについて

■活性化事業の取組状況確認、
基本計画の検討状況について議論。



第21回(平成22年度第4回) 2月24日(木)

- ・平成22年度活動内容の確認
- ・中心市街地活性化の検討状況について
- ・内閣府との協議
- ・基本計画(案)
- ・今後の流れ

■22年度活動内容、基本計画(案)の内容、
23年以降の流れ確認。



【協議会準備会の総合まとめ】

平成22年度は、21年度作成の
基本計画(原案)に基づき、
事業案を継続実施

まちづくり組織の検討状況や、
基本計画策定までの
流れを確認

基本計画(案)内容と
課題を確認



活性化モデル事業実施、基本計画(案)の内容確認、
認定申請に向けて、平成23年度の目標を明確化

平成19年度から、「調布市中心市街地活性化協議会準備会」を開催しており、平成23年度は、「映画のまち調布」の見学会を開催し、『調布市中心市街地活性化プラン(案)』を確認した。
また、調布市が内閣府との調整を経て作成した『調布市中心市街地活性化プラン(案)』を最終確認し、改善点について指摘した。

第22回(平成23年度第1回) 7月29日(金)

- ・「映画のまち調布」を体感する場所「映画俳優之碑」を見学。
- ・「映画のまち調布」を体感する施設「日活撮影所」を見学。

■ **映画関連名所・施設を視察し、
「映画のまち調布」のコンセプトを確認**



第23回(平成23年度第2回) 2月22日(水)

- ・平成23年度活動内容の確認 (協議会準備会・商店会連絡会・活性化事業等)
- ・中心市街地活性化の検討状況について
 - ・内閣府との協議
 - ・調布市中心市街地活性化プラン(案)
 - ・今後の流れ
- ・電気通信大学によるワンセグ放送実験の実施について

■ **23年度活動内容、『調布市中心市街地活性化プラン(案)』の内容、今後の流れを確認。**



【協議会準備会の総合まとめ】

平成23年度は、22年度作成の基本計画(案)に基づき、事業案を継続実施

映画に関する名所や施設の見学を行い、基本計画コンセプトを確認

調布市中心市街地活性化プラン(案)の内容を確認



調布市中心市街地活性化プラン(案)の策定に当たり、最終確認と改善点を指摘した。